

# 財務状況を全般的に説明する資料

## 平成 29 年度 学校法人 藍野大学 決算の概要

平成 29 年度決算については、平成 30 年 5 月 29 日開催の本法人の理事会において議決され、評議員会において報告されました。本法人の財務状況は以下のとおりです。

### 1. 資金収支計算書概要

資金収支計算書は、学校法人の当該年度の諸活動に対するすべての収入と支出の内容を明らかにし、かつ支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするものです。

- (1) 資金収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、寄付金収入、補助金収入などの学校法人に帰属する収入のほかに、前受金収入などで構成され、43 億 2,500 万円となりました。
- (2) 資金支出は、教職員の人件費や教育研究活動のための教育研究経費、学校法人の運営に必要な諸経費である管理経費、施設・設備関係支出などの支出を含め、34 億 5,100 万円となりました。
- (3) 資金収入が予算に対し 400 万円増加となり、資金支出が予算に対し 1 億 6,100 万円の減少となりました。その結果、収支差額の 8 億 7,400 万円および前年度繰越支払資金 28 億 7,000 万円とを合わせ、次年度繰越支払資金は 37 億 4,400 万円となり、予算に対し 1 億 6,500 万円の増加となりました。

### 2. 事業活動収支計算書概要

事業活動収支計算書は、当該会計年度の諸活動に対応する全ての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を明らかにするものです。

従前の消費収支計算書から様式が変更され、当該会計年度をア) 教育活動 イ) 教育活動以外の活動 ウ) ア、イに掲げる活動以外の活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに、当該会計年度において、学校法人会計基準第 29 条及び第 30 条の規程により基本金に組み入れる額（以下「基本金組入額」という。）を控除した当該会計年度の諸活動に対応する全ての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を明らかにするためのものであります。

- (1) 平成 29 年度の教育活動収支については、教育活動収入が 36 億 9,800 万円となり、前年度と比較すると、2,700 万円の増収となりました。また、教育活動支出は、34

億 3,200 万円となり、前年度と比較すると、1 億 2,400 万円の支出の増加となりました。

- (2) 当年度の予算と比較すると、収入は 1 億 1,100 万円の増加、教育活動支出は 6,300 万円の減少となり、教育活動収支差額は 1 億 7,500 万円の増加となりました。当年度の予算と比較すると、人件費が 800 万円減少、管理経費が 5,600 万円減少しましたが、教育研究環境の整備のために、藍野大学・藍野大学短期大学部青葉丘キャンパス・滋賀医療技術専門学校のトイレの改修工事や藍野大学・滋賀医療技術専門学校・中央図書館の空調設備の改修を行ったため、教育研究経費の修繕費が 7,800 万円予算超過したことにより、教育研究経費が予算超過しました。
- (3) 事業活動全体としては、平成 29 年度の事業活動収入が 37 億円、事業活動支出は 34 億 4,300 万円、事業活動収支差額は 2 億 5,700 万円となりました。  
予算に対して、事業活動収入が 1 億 1,100 万円の増加、事業活動支出は 8,200 万円が減少したことにより、事業活動収支差額は 1 億 9,400 万円増加しました。  
しかし、基本金組入額が 3 億 1,200 万円となったため、当年度収支差額は 5,500 万円の収支差額超過となりました。この結果、翌年度繰越収支差額は、48 億 2,700 万円の繰越収支差額超過となりましたが、超過額は予算より 2 億 5,300 万円縮減することができました。

### 3. 貸借対照表概要

当該会計年度末の資産、負債、純資産の状態（財政状態）を明かにするためのもので、貸借対照表には資産の部、負債の部、純資産の部を設け、資産、負債、純資産の科目ごとに、当該会計年度末の額を前会計年度末の額と対比して表示します。

- (1) 資産の部において、流動資産の現金預金が 8 億 7,400 万円増加しておりますが、このうち 7 億円は平成 30 年度に着工予定の藍野大学教室棟建築等に係る銀行からの借入によるものであり、その額は負債の長期借入金及び短期借入金に含まれていません。  
平成 29 年度末において、資産総額は 151 億 1,700 万円となり、前年度末に比べ 6 億 5,000 万円増加しました。
- (2) 純資産の部における、1 号基本金については 3 億 1,200 万円の組入れにより 160 億円となり、基本金の総額が 162 億 4,900 万円となりました。
- (3) 当法人の純資産額は、平成 27 年度末には 108 億 1,600 万円、平成 28 年度末には 111 億 6,400 万円、そして平成 29 年度末には 114 億 2,100 万円と年々増加しており、安定した財源が順調に確保されています。